



Pegasus News

ペガサスニュース

発行人 馬場武彦
 発行 社会医療法人ペガサス
 大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244
<http://www.pegasus.or.jp/>
 編集 ペガサス広報委員会 編集グループ
 編集協力 HIPコーポレーション
 発行 / 平成21年5月20日

Vol. 39

HEADLINE

高齢者専用の賃貸住宅「ペガサスロイヤルリゾート石津」が、4月1日にオープンしました。一般のマンション住居と変わらない「賃貸」という形式をとりながら、いつでも必要なときに医療・介護サービスが受けられる「安全と安心と快適さ」を追求した住居です。「介護保険施設」ではなく、「住宅」ですので、介護保険適用者でない方も入居可能。ご利用方法はさまざまで、新たなセカンドライフの場所として長期に過ごしたり、病院退院後、施設退所後から在宅療養までの一定期間に利用していただくなど、用途は多様。自由な生活をしながら健康管理を維持し、予防介護という観点からも最適な住居です。介護サービスの利用をはじめ、24時間看護師が常駐し、万一病状が急変した場合でも馬場記念病院が受け入れるなど、地域の医療・福祉・介護を担うペガサスグループだからできる万全なサポートで、安心、安全、快適な生活を送ることができます。



「ペガサスロイヤルリゾート石津」
 お問い合わせ、ご相談、入居お申し込み
 フリーダイヤル0120-565-878(9時~18時)
 気軽にお電話ください。

「ペガサスロイヤルリゾート石津」は、プライベートが保てる完全個室で、トイレ、バスはセパレート、キッチンが火の取扱いに安心なオール電化ですから、食事や入浴もお好きな時間に。もちろん、介護保険を利用した食事・入浴サービスも利用可能。今まで使用していた家具などを持ち込んでいただくこともでき、自分らしい暮らしを送ることができます。ご家族、知人の方も気軽に訪問することができ、入居者一人ひとりが自由に過ごしていただくことができます。

高齢者とその家族を支える高齢者専用賃貸住宅です。

自分のペースに合わせて自分らしく暮らすことができます。

Report *1

ずっと「あなた」を支えたい。
 「ペガサスロイヤルリゾート石津」
 4月1日にオープンしました！

大きな安心と、大きな安全で、健やかに暮せます。

Report *2

ペガサスの在宅支援サービスがさらに充実します！！

「介護療養型老人保健施設ヘルセウス」が、今年10月オープン予定！！

社会医療法人ペガサス 外来診療のご案内 平成21年5月1日現在

診療時間	診療科	月	火	水	木	金	土	
馬場記念病院 午前診 9:00~ 受付 8:30~12:00	内科 循環器科	1診	平山道彦 (循環器)	坂本常守 (循環器)	難波雅司 (循環器)	周藤弥生 (糖尿病)	坂本常守 (循環器)	田口晴之/島田健永 第1・3・5週/第2・4週 (ともに循環器)
		2診		田中秀典 (呼吸器)	周藤弥生 (糖尿病)	児玉豊城 (呼吸器)		若山公作 (呼吸器)
	外科 消化器科	外・消1診	寺岡 均	新田敦範	玉森 豊	寺岡 均	新田敦範	山添定明 第1・3週
		外・消2診	原 順一	渋谷雅常	真下勝行	玉森 豊	平田直人	大平雅一 第2・4・5週
		外・消3診		河内屋友宏		原 順一		北田拓也 (肝臓病)
	脳神経 外科	脳外科1診	宇野淳二	伊飼美明	魏 秀復	宇野淳二	魏 秀復	交替制
		脳外科2診	伊野波 諭	馬場武彦	伊野波 諭	長岡慎太郎	伊飼美明	
		脳外科3診	藤本基秋	甲斐康稔	藤本基秋	前田一史	甲斐康稔	
		脳外科4診	前田一史					
	(脳)神経 内科	(脳)神経内科1診	高橋光雄	北口正孝	峯田春之	北口正孝	平賀定一	交替制
		(脳)神経内科2診	中谷芳美	千本裕子	西本和弘	楠 進/原 秀憲 第1・3週/第2・4・5週	長谷川隆典	
	整形外科	整形外科1診	本田良宣	山北真也	岡垣健太郎	吉田 映	山北真也	交替制
整形外科2診		楊 裕健	篠塚宗徹	楊 裕健	篠塚宗徹	岡垣健太郎	交替制	
整形外科3診		山本 研	吉田 映	三木慎也	山本 研	三木慎也		
形成外科		山本喜英	山本喜英			山本喜英	山本喜英/矢野 基 交替制	
午後診 14:00~ 受付 13:00~15:00 は 予約が必要です。 必ず予約のうえ ご来院ください。	内科				瓦林孝彦 (心臓)			
					玉垣芳則 (在宅酸素)			
	(脳)神経内科			北口正孝		北口正孝		
						南部泰孝 (睡眠時無呼吸外来)		
整形外科				岡垣健太郎 (関節の外来)				
泌尿器科			松本成史		花井 禎(予約検査) 梅川 徹(診察のみ)	堀川重樹		
馬場病院 午前診 9:00~12:00 受付8:30~12:00	内科	久保俊彰	上田朋子 <10:00~>	上田朋子 <10:00~>		千本裕子	交替制	
	外科	担当医	本田良宣 <整形外科>	久保俊彰<外科> 担当医<外科>	山本喜英 <外科>	北口正孝 <(脳)神経内科>		
午後診 15:00~18:00 受付14:30~18:00	内科/外科 <内科外来にて>	担当医	宇治義正	久保俊彰	久保俊彰	久保俊彰		
	ペガサスクリニック 午前診 9:00~12:00 受付8:30~12:00	1診	永田安德	永田安德	永田安德	永田安德	永田安德	永田安德 第1・3・5週 矢野 基 第2・4週
2診		宇治義正	担当医	宇治義正	宇治義正	宇治義正	岡本隆司 第1・3週 田中秀典 第2・4・5週	
3診			宇治義正					
夜診 18:00~19:00 受付17:30~19:00	1診	永田安德	担当医	宇治義正	宇治義正	担当医		
	2診	担当医	矢野 基	担当医	担当医	永田安德		
ペガサスロイヤルクリニック 午前診 9:00~12:00 受付8:30~12:00		中林孝之	峯田春之	中林孝之	中林孝之	中林孝之	中林孝之	
	午後診		往診	往診	往診	往診		

特報
 馬場記念病院が3回目の
 病院機能評価の認定を更新！
 馬場記念病院は、平成20年11月に財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価項目「バージョン5.0」の更新に関する書面審査、訪問審査を受審し、平成21年3月に3回目となる認定を受けました。今後も質の高い医療を提供し、皆さまの信頼と期待に応える病院であり続けるために、より一層努力してまいります。病院機能評価更新認定への取り組みは「つばさ31号」で詳しく紹介します。ぜひご覧ください。

「ペガサスロイヤルリゾート石津」の1階に、「ペガサスロイヤルクリニック」(診療所)が併設されました。入居者サービスとして、診察の順番をお部屋でお待ちいただけ、重篤な方はお部屋での診察が可能です。万一、入居者の方の容体が急変された場合でも、馬場記念病院の診療・看護体制で全面的にバックアップします。また、「ペガサス訪問看護ステーション石津」・「ペガサステイサービスセンター石津」も併設され、日々の健康管理から、看護、介護、リハビリテーションサービスまで、日常生活をしっかりとサポート。大きな安心と、大きな安全で健やかに暮らすことができます。

現在建設中の「介護療養型老人保健施設ヘルセウス」が今年10月にオープン予定です。この施設は、「介護型療養病床」と「介護老人保健施設」の中間に位置し、医療サービスが充実しているのが特徴。病院での治療は一段落したものの、もう少し療養が必要な方が、入院するまで症状は重くないが、一定の医療が必要な方など、次の施設入居、在宅復帰までの中間施設としてご利用していただける新しいタイプの施設です。

4人部屋中心で定員は92名。5階建てで、各フロアに食堂、談話室、理学・作業療法士によるリハビリテーションが受けられる機能訓練スペースが設けられる予定です。

法人本部からお伝えしたいことがあります。

未来の地域医療を担う ペガサスの新入職員が誕生しました。

社会医療法人ペガサスの入職式・新入職員研修が4月1日から3日まで開催されました。はじめに理事長の馬場武彦による辞令が交付されると、新入職員たちの表情は引き締まり、ペガサスの一員になった自覚と決意をそれぞれ胸に、医療人としての一歩を踏み出しました。二日目から三日にかけては、西堺警察署より「身近な生活事犯についての対処」講義や、馬場記念病院副院長の西尾俊嗣による「医療事故防止・感染防止対策」、法人本部企画運営局長の田中恭子による、「昨今の医療情勢とペガサスの規則」についての説明など、さまざまな講義が行われました。その後は「グループワーク」を実施し、異なる職種の仲



間たちとディスカッション、グループ発表を行いチームで物事に取り組むことの大切さを学びました。これからの、そして未来の地域医療を担っていくペガサスの新入職員たち。患者さまをはじめ地域住民の皆さまには、厳しく温かい目でこれらの成長を見守っていただければと思います。

ご家族の介護にも役立ちます。

ホームヘルパー養成講座のご案内。

ペガサスグループの株式会社ユニコでは、ご家族の介護にも役立つ、「ホームヘルパー養成講座」を開講しています。講義、通信講座、実技、実習と確実に知識と技術を身につけることができ、約5カ月で2級ホームヘルパーの認定取得をめざします。リハビリテーションや介護のポイントを楽しく、無理なく、分かりやすく学ぶことができ、講座終了後はホームヘルパーとして仕事先への紹介を受けることができます。また、成績優秀者の方には希望によりユニコ訪問看護ステーションでの就職も可能です。

お問い合わせ・受講申し込み

ペガサスグループ(株)ユニコ ヘルパー養成事務局 TEL072-263-3001

楽しみながら学べます。

ペガサスの英会話教室に参加しませんか？

笑顔がステキなニュージーランド生まれのMr.コリンが講師を務める、「親子の英会話教室」が好評開講中です。3歳～5歳のお子さんと保護者の方が対象ですが、小学生や一般の方々も参加OK。ペガサス職員も参加し、病院と地域の方を結ぶコミュニケーションの場としても活用されています。あなたもネイティブスピーカーによる生きた英語を楽しく学んでみませんか？

お問い合わせ・お申し込み先

ペガサスグループ(株)ユニコ TEL 072-263-3001

5月のペガサスセミナーは、

「ひざの痛みについて」

高齢者の方に多いひざの痛み。その原因と治療法について、専門医がわかりやすくお話しします。また治療法の一つとして人工関節についてのご紹介もします。

講師：馬場記念病院 整形外科 医師 岡垣 健太郎

日時：5月26日（火） 午後2時～3時

場所：馬場記念病院 1階ロビー

看護部からのホットニュース

HOT NEWS 1

看護のスペシャリスト、認定看護師の資格取得にチャレンジしています！

「認定看護師」とは、日本看護協会が認定する特定分野を専門にした看護のスペシャリストです。ペガサスではすでに1名の看護師が教育課程を修了し、現在2名の看護師が4月より教育課程に進んでいます。



瀧本知美
皮膚・排泄ケア
平成10年入職

教育課程を修了しました！
これからも看護の質の向上に
努めていきます。

学校に通った9カ月間は「看護でもここまで専門性が高いことを勉強できるんだ」という驚きの連続でした。実習の間、とらなければならない症例数もレポートも多く、寝る間がないほど大変でしたが、充実した時間を過ごすことができました。これからは自分が習ってきたことを、周りのスタッフに伝えながら、さらに看護の質の向上に努めていきます。



森本一步
脳卒中リハビリテーション看護
平成14年入職

認定看護師をめざしています！
病院のスキルアップにも
つながればと思います。

学生時代に脳腫瘍の患者さまと接して、それ以来、脳神経外科に興味を持ち続けてきました。ペガサスに入職したのも、脳神経外科に強い病院というのが決め手。今回、認定看護師に「脳卒中リハビリテーション看護」分野が新設されることを知り、自分から病院に申し出ました。認定看護師としてのスキルアップが病院のスキルアップにつながればと思っています。



廣田沙央里
救急看護
平成13年入職

認定看護師をめざしています！
救急看護を極める責任の重さを感じています。

数年前、友人が事故で救急に運ばれ、そのときの病院の対応に疑問を感じました。ICUで10年間働いた経験を活かし、救急を変えることができないかと思い、認定看護師の「救急看護」分野を学ぼうと決意しました。受験は、救急外来部門や看護部長に協力していただいたおかげで無事合格。馬場記念病院は救急搬送が多いので、今から責任の重さを感じています。

馬場記念病院からの ホットニュース

HOT NEWS 2

5名の初期臨床研修医が 学んでいます。

馬場記念病院は、十分な指導医、外来・入院・救急患者数及び手術件数を持つことなど、研修医が研修するための要件を満たした厚生労働大臣指定の「臨床研修指定病院」として、新人医師の研修を実施しています。本年度は5名の初期臨床研修医が、救命・救急を含んだプライマリ・ケアが遂行できる、幅広い基礎知識と基本的臨床能力を学んでいます。研修にあたっては、患者さまの安全を第一に考え、経験豊富な指導医が常に側に付き、徹底したリスク管理体制の元で行っています。次代の医師を育てることは、地域の医師不足問題の整備や、地域医療の活性化に重要な役割を果たすことにもなります。患者さまをはじめ、地域の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

Special

馬場記念病院 最前線

シリーズ
04

消化器科

患者さまにとって負担が少なく、
安全で治療効果の高い
内視鏡治療に力を入れています。

緊急を伴う疾患にも
迅速・的確に対応

消化器科は、食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・直腸からなる消化管、および肝臓・胆嚢・膵臓からなるお腹の臓器の疾患を扱う診療科です。当院は救急患者さまの受け入れが多いといつこともあり、上部・下部消化管出血（吐血、下血などの出血を伴うもの）や急性腹症（急激な腹痛を伴うもの）などの急性疾患にも迅速・的確な対応で治療にあたっています。当科では、特に、内視鏡

を使用した低侵襲療法（開腹する必要がなく、体に負担のかからない治療）に力を入れており、早期の胃癌に対しては、2007年4月からESD（内視鏡的粘膜下層切開・剥離術）を導入し、良好な治療実績を重ねています。

負担が少なく、安全性の高い内視鏡による検査・治療

内視鏡を使用した治療には、出血に対する止血術、異物除去、早期胃癌・大腸癌やポリープに対する内視鏡的切除術、食道静脈瘤に対する硬化術・結紮（けっさつ）術、総胆管結石に対する乳頭切開術、胆管炎に対する胆管ドレナージ術、そして胃ろう造設術などがあります。以前は開腹手術を必要としていた、食道、胃、大腸などの消化管の早期癌やポリープの治療が、現在では内視鏡を用いての治療が主流となり、痛みが小さく、早期回復・退院が可能となりました。

外科との密接な協体制で最適な治療を

内視鏡治療の最大の特徴は、やはりお腹を切ることなく病巣の摘出が可能となったことでしょう。しかし、病変によっては術中の視野が狭い内視鏡治療が難しい場合があります。私たちは、なによりも患者さまの安全を第一に考え、内視鏡を使用した手術が可能かどうか、開腹手術で行うのかどうか、外科との密接な協体制のもとに、内視鏡治療の可能性を第一に考慮した、最も安全で最適な治療方法を選択しています。また、患者さまの病状が消化器科以外の原因であっても外科をはじめとする各専門科間で綿密に連携をとりながら、患者さまを複数の専門医で総合的に判断し、安全で最適な治療を提供する体制を整えています。

早期発見のために積極的な検査受診を

癌をはじめ、どのような病気で早期発見・早期治療が重要となってきます。それには、身体に違和感を覚えてから検査を受けるのではなく、積極的に定期的な検査を受けることが大切です。胃や大腸の検査にはバリウム検査よりも内視鏡検査をお勧めします。病変が凹凸になっていればバリウム検査で異常を発見できませんが、隆起のない病変の場合は発見が困難です。診断能力は、直接病変を見ることができる内視鏡検査の方が圧倒的に高く、数ミリ単位の小さな癌も発見することが可能です。早期発見を確実にするために、定期的の内視鏡検査を受けていただければと思います。

苦痛がなく、安心して受けられる内視鏡検査

馬場記念病院 消化器科 部長 原 順一

上部内視鏡検査には、通常の内視鏡よりも苦痛の少ない経鼻内視鏡検査（鼻から内視鏡を入れる検査）がありますが、現時点の性能では通常の内視鏡と比べて、画像解像度が低いというデメリットがあります。消化管をくまなく調べ、早期の癌を発見治療するといふ意味では、操作性にも優れた、通常の内視鏡が良いでしょう。でも、口から挿入する内視鏡の方が苦痛

を感じるから…」と思われるかもしれませんが、希望の方には鎮静剤を使用した、苦痛のない内視鏡検査を行っています。もちろん検査方法の選択にあたっては患者さまとの相談のうえ、決定させていただいております。今後も、患者さまの安全を第一に考えた、最新の検査・治療方法を積極的に取り入れ、すべての患者さまに満足していただける医療提供をめざし、日々努力してまいります。

